

能登半島地震アーカイブ（仮称）構築業務委託公募型プロポーザル 評価基準

1. 業務受託候補者決定方法

審査委員会において、本評価基準に基づき審査を行い、最も優れた提案を行った者（以下「最優秀提案者」という。）を業務受託候補者とする。

（1）企画提案書の採点

採点は、参加者から提出された企画提案書により、各審査委員が評価項目ごとに定めた評価の視点に基づき、絶対評価で行う。なお、採点については、次のとおり 5 段階評価とする。

5	優秀
4	良い
3	普通
2	やや劣る
1	劣る

（2）選定方法

- ア （1）採点の結果に基づき、ボルダールールにより再評価し、評価が最も高い者を採用する。
- イ 上記アの評価の最も高い者が複数であった場合は、（1）採点の合計が最も大きい事業者を採用する。
- ウ 上記イの結果においても事業者を 1 者に選定することができない場合は、審査委員の採決により決定する。
- エ 提案者が 1 者の場合、提案者の合計点が満点（100 点×評価する審査委員数）の 6 割に達したときは、最優秀提案者として採用する。

2. 評価基準表

別紙のとおり

能登半島地震アーカイブ（仮称）構築業務委託公募型プロポーザル 評価基準表

評価項目		内容	配点	評価				
				優秀	良い	普通	やや劣る	劣る
1	コンセプト、企画構成 事業設計	魅力的なコンセプト及び企画構成であり、実現可能な事業設計となっているか。	15	15	12	9	6	3
2	システム 管理者・ 編集者 向け	拡張性 新たなコンテンツの表示や新機能の追加に対応できるか。 （ウェブページの追加、動画の挿入など）	10	10	8	6	4	2
3		操作性 直観的で簡単な操作方法となっているか。 （収集資料の登録・編集、動画・写真受付機能、 利用者権限管理機能など）	5	5	4	3	2	1
4		写真・動画 受付機能 県民等が簡単に写真・動画を県に提供できる仕組みとなっているか。個人情報や権利関係の取扱方針が示されているか。	5	5	4	3	2	1
5		コスト ランニングコスト（サーバの維持管理費など）を抑える工夫がなされているか。	10	10	8	6	4	2
6		視認性 画面の見やすさ、画面展開、分かりやすいページ構成となっているか。	10	10	8	6	4	2
7	検索機能 分かりやすい資料分類となっているか。必要とする情報にアクセスしやすいか。	5	5	4	3	2	1	
8	追加 提案	利活用促進 利活用の促進につながる機能・コンテンツは提案されているか。 ※「提案のみ」「実施期間が複数年度にまたがる提案」も可能	15	15	12	9	6	3
9		利便性向上 システム管理者・編集者又はシステム利用者の利便性向上に資する機能は提案されているか。	10	10	8	6	4	2
10	その他 業務実施体制 類似業務受注実績	円滑に業務を遂行するための体制が取られているか。システム管理者をサポートする体制が取られているか。類似業務の受注実績が豊富で、その経験等を十分に活かすことが期待できるか。	15	15	12	9	6	3
			100	(得点)				